



☆たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 8月21日(木) 午前10:30～
- ・ 9月4日(木) 午前10:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒に過ごしてください。

☆読書会

- ・ 9月10日(水) 午後1:30～
- ・ テキスト「夜明けの縁をさまよう人々」小川洋子／著
和やかな雰囲気です。
- ・ 興味のある方はお気軽にどうぞ。
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室

☆婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 8月24日(日) 午前10:30～
- ・ 場所 小川公民館 2階
- ・ 9月13日(土) 午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 じどうしつ
おはなしじょうずなボランティアが昔ばなしの
絵本や紙しばいを読んでもくれます。

☆工作教室「手づくり和紙のハガキをつくろう」

- ・ 8月23日(土) 午前10:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・ 募集人数 20名(先着順)
- ・ 参加費 100円
- ・ 申し込み 馬頭図書館 ☎0287-92-5015
ハガキの大きさの和紙をつくります。
自分だけのオリジナルハガキをつくってみよう！



今月の表紙

ひばり幼稚園では7月9日と16日、日本の伝統文化を体験しようと「お茶会」を開催し、年長組32人が参加しました。
浴衣を来た児童たちは、松崎先生ほか2人のボランティアに本格的な畳での歩き方やお辞儀の仕方などを教わり、緊張しながらもお菓子やお茶の味を味わっていました。
児童たちには「苦くなくて、おいしい」と好評でした。

☆お話し会

- ・ 8月20日(水) 午前10:00～
まほろばがたりの会のみなさんの楽しいお話です。
みんなであそぶ。

☆手芸教室

- ・ 8月22日(金) 午前9:30～
マーブル模様ステキなうちわを作しましょう。
- ・ 参加申し込み 8月19日(火)まで
- ・ 材料費 50円

☆自由に絵をかこう

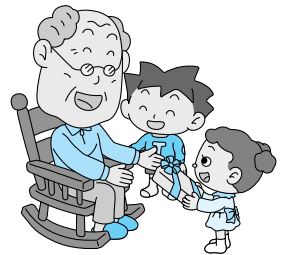
- ・ 8月27日(水) 午前10:00～
好きな絵を思いっきり描こう。
夏休みの宿題をしたい人もどうぞ。
(夏休みの宿題の場合は画用紙を持ってきてね)

☆なかよしひろば

- ・ 9月10日(水) 午前10:00～
絵の具であそぼう。
- ・ 参加申し込み 9月8日(月)まで
- ・ 参加費 50円(おやつ代)

☆敬老の日のプレゼントづくり

- ・ 9月14日(日)
第1回 午前9:30～
第2回 午後1:30～
おじいちゃんおばあちゃんへ
心をこめてプレゼントを作しましょう。
- ・ 参加申し込み
9月10日(水)まで
- ・ 材料費 100円



馬頭図書館・小川図書館の休館日(8/16～9/15)

共通：8月31日(日)、9月15日(月)

馬頭図書館休館日

8月18日(月)、25日(月)
9月1日(月)、8日(月)

小川図書館休館日

8月22日(金)、29日(金)
9月5日(金)、12日(金)

「児童館」 8月16日～9月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後5時

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
						8/16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	9/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15					

那珂川町の文化財シリーズ

縄文時代の貯蔵穴

ちよぞうあな

前回は、縄文時代（今から約1万2千年、2千3百年前）の人々がくらしした竪穴住居を取り上げました。今回は、住居跡の周辺で多く見つかる貯蔵穴について紹介します。

貯蔵穴は、縄文人が主食にしていたクルミやクリ、トチ、ドングリなどの木の実を、貯えて保存するための穴です。貯蔵穴は、縄文時代草創期（約1万2千年、1万年前）からつくられています。当時の人々は、竪穴住居をたててひとつの場所に住み続ける（定住する）生活へと踏み出したころでした。そして、定住が始まったことと、貯蔵穴がつくられることには深い関係があります。

旧石器時代（今から約1万2千年以上前）の人々は、食料を求めて移動する生活をしていました。縄文時代に入ると、食料獲得・加工の技術が改良され、人々は定住へと生活を変えていきます。そのた



復元された袋状土坑（湯津上館）

めには、食料がほとんど採取できない時期に備えて、十分な食料を貯蔵し、食生活を安定させることが必要でした。温度変化が少ない土中に保存することで、冬の寒さでも木の実が凍らないようにする意味もあったと考えられます。那珂川町の三輪地区には、三輪仲町遺跡があります。ここは今まで11回にわけて発掘調査が行われ、縄文時代中期（約5千年、4千年前）の大きなムラ（集落）が見つかっています。調査では、竪穴住居の穴以外に、直径が1.1・1.5、深さ1.1・1.5ぐらいの、袋状土坑もたくさん

発掘されました。

袋状土坑（土坑とは、土に掘られた穴のこと）は、縄文時代前期（約6千年前）以降につくられるようになった貯蔵穴です。穴の口がせばまり、中で広くなる形から、袋状土坑と呼ばれています。

袋状土坑には、中に人が立つて入れるぐらい、大きなものもありました。これらの土坑は、火山灰の赤土に掘られていましたが、赤土は固く、その大きさまで掘り下げるのは大変な作業です。その労力を思うと、縄文人が貯蔵することをどれだけ重要に思っていたのかが伝わってきます。（なす風土記の丘資料館 学芸員 永森 裕子）



三輪仲町遺跡の大きなムラ

うづえ

（氏名）（父母の名）（住所）

磯野 心美	和 平	馬 頭	高田 心美	章 弘	小 口	高野恋由紀	祐 浩	北 向 田	小 森 啓夢	裕 彰	希 男	松 野	北 畠 伊織	伊 敏	里 恵	小 川	長 山 樹里	美 豊	谷 田	柴 田 結愛	康 弘	谷 田	小 口 心暖	真 陸	東 戸 田	星 雅人	順 忠	恩 田	伊 藤 優真	祐 一	由 紀 子	浄 法 寺
-------	-----	-----	-------	-----	-----	-------	-----	-------	--------	-----	-----	-----	--------	-----	-----	-----	--------	-----	-----	--------	-----	-----	--------	-----	-------	------	-----	-----	--------	-----	-------	-------

おくやみ

（氏名）（年齢）（住所）

星 司	（86）	和 見	佐藤 サト	（95）	松 野	笹島 チヨ	（85）	大 内	大 畠 フミ	（91）	大 山 田 上 郷	大 森 愛子	（83）	大 山 田 上 郷	傳 農 幸次	（64）	小 川	石川 クラ子	（75）	小 川	平野 チヨ	（88）	谷 田	佐藤 キヨミ	（96）	白 久	益子 孝行	（55）	三 輪
-----	------	-----	-------	------	-----	-------	------	-----	--------	------	-----------	--------	------	-----------	--------	------	-----	--------	------	-----	-------	------	-----	--------	------	-----	-------	------	-----

掲載は希望者のみです。

6月21日、7月20日 受付分 敬称略



8月1日現在の人口

（住民基本台帳）

男	9,869人	（+7）
女	9,866人	（-11）
計	19,735人	（-4）
世帯数	6,031	（+2）

（ ）内は前月との比較

